



<報道関係各位>

PRESS RELEASE

2022年8月8日

アディダス ジャパン株式会社

アディダス、新スピードスパイク「エックススピードポータル」 久保 建英が現代サッカーで求められる3つスピードをプレーで表現したムービー こだわりのスピード「久保 建英編」公開 ～インタビューでスピードの重要性とプレーで意識しているポイントを語る～



アディダス ジャパン株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：ステイン・ヴァンデヴォースト）は、2022年7月20日（水）より発売中の、現代サッカーで求められる異なる3つのスピードを解き放つサッカースパイク「エックススピードポータル（X SPEEDPORTAL）」のプロモーションの一環として、久保 建英選手が出演するスペシャルムービー「こだわりのスピード『久保 建英編』」を2022年8月8日（月）17時より順次公開いたします。

本ムービーでは、試合展開の高速化が進む現代サッカーにおいてピッチ上のプレーヤーに求められる、縦への突破に必要な直線的な『スプリントスピード』、方向転換や切り返しに必要な『ステップスピード（アジリティ）』、スピードを落とした状態から相手を出し抜く瞬間的な『ゼロイチスピード（クイックネス）』という3つのスピードを、久保 建英選手がプレーで表現しながら、自身の言葉で、それぞれのスピードの重要性と意識するポイントを語っています。プレーシーンでは、客観カメラに加えて、久保選手の目線がわかる主観カメラでの撮影を実施。ボールを止めた後、一気に加速する『ゼロイチスピード』を得意とする、久保選手の目線を追うシーンや足元の細やかな動きなど、スピード感・臨場感が溢れる映像になっています。

adidas 公式 SNS アカウントにて、8月8日（月）にスプリントスピード、9日（火）にステップスピード、10日（水）にゼロイチスピードの順で公開します。

スペシャルムービー こだわりのスピード「久保 建英編」概要

こだわりのスピード「久保 建英編」

#1 スプリントスピード : <https://youtu.be/eofypJk2YC0>

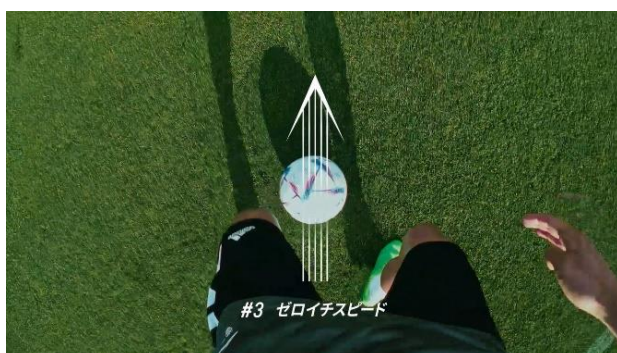
#2 ステップスピード : <https://youtu.be/xlHg48pdoGM>

#3 ゼロイチスピード : <https://youtu.be/-dDn4Prxi04>

adidas 公式 SNS アカウント : Instagram (@adidastokyo) / <https://www.instagram.com/adidastokyo/>

Twitter (@adidasJP) / <https://twitter.com/adidasJP>

<ムービーカット>



<スプリントスピードについて>

Q1：直近の試合やプレーの中で、一番スプリントスピードが起きたシーンとして思い出されるものはありますか。

例えば僕が、スプリントスピードが欲しい、生きてくるなと思うのは、裏抜けです。裏のスペースに抜ける動きと、相手チームのカウンターで戻るときに、そこで分かるんです。やっぱりスプリントスピードがある選手っていうのは、画面の端の見えないところから、気づいたら走ってきてみんな追い抜かして戻っている人ですね。そういうのって結構目立つので、そういった意味でもスプリントスピードは重要だと思います。

Q2：直進的な速さを活かそうとした時に、頭の中で意識していることや、試合中に考えていることはありますか。

目の前の相手に負けないっていうことを考えていますね。僕が直線的な走りをするときには、目の前の自分をマークしている選手に対しては、速さで負けないようにしています。

Q3：攻守の切り替えの時、早めに切り替えてスピードを使っていくなど意識されていますか。

戻りを速くする、攻撃の切り替えを速くするっていうところですね。サイドってそれで試合が決まっちゃう時があるので。そこは気をつけながら、自分も進化していきたいと思っています。

<ステップスピードについて>

Q1：アジリティのスピードが生きてくるのは、特にどんなシーンが多いでしょうか。

ドリブルだと思いますね。予期せぬところから相手を取りに来たりした時に、柔軟に対応ができる身体のバランスだったり、そういったところだと思います。

Q2：ドリブル以外にも、守備面や動き直しでもアジリティのスピードは必要になってきますか。

ボールが出てこなかったけれどもそのまま動きを続けなきゃいけない時、特に必要になってくると思いますね。例えばシュートを打つ体勢、クリアする体勢になっているのにボールがこなかった時、いかに切り替えて次の動きに繋がられるかという意味でアジリティは大事だと思います。

<ゼロイチスピードについて>

Q1：自分自身の経験の中で、ゼロイチスピードがこんなシーンで上手くいったな、という例はありますか。

僕は、特にサイドで相手に足を出させて抜くためによく使っています。基本的にディフェンダーは、フォワードのスペースに合わせてくるので、そういった意味で一回落として上げるというのはかなり効果的だと思います。

「エックススピードポータル」について



久保 建英選手はじめ、リオネル・メッシ選手やモハメド・サラール選手なども着用する新スパイク「エックススピードポータル (X SPEEDPORTAL)」は、プレースピードが急激に増す現代サッカーにおいて、縦への突破に必要な直線的な『スプリントスピード』はもちろん、方向転換や切り返しに必要な『ステップスピード』(アジリティ)や、スピードを落とした状態から相手を出し抜く瞬間的な『ゼロイチスピード』(クイックネス)という、異なる3つのスピードを実現する革新的なテクノロジーを搭載した一足です。

新たに搭載された“スピードスキン 2.0”や“ハイスピードスタビリティシステム”、アップデートされた“スピードフレーム 2.0”といったテクノロジーを兼ね備え、現代サッカーにおいてピッチ上でプレーヤーに必要とされるあらゆるスピードの向上を徹底的に追求しました。

<「エックススピードポータル」取り扱い店舗>

アディダス ブランドセンター RAYARD MIYASHITA PARK・渋谷

アディダス ブランドコアストア 名古屋・大阪・福岡・鹿児島

アディダス アプリ: <https://shop.adidas.jp/mobileapps/>

アディダス オンラインショップ

- [アディダス サッカー](#)
- [アディダス サッカースパイク](#)
- [アディダス サッカーウェア](#)

その他全国のアディダスお取り扱い店舗

© 2022 adidas Japan K.K. adidas, the Badge of Sport and the 3-Stripes mark are registered trademarks of adidas.

<一般のお客様からのお問い合わせ先>

アディダスお客様窓口 Tel : 0570-033-033 (土日祝除く、9:30~18:00)